

日本との共同研究に興味を示し、具体的にいろいろな提案をしていたことを忘れてはなるまい。今後もこのような共同研究が長くつづくことをのぞみたい。

最後にパリ天体物理学研究所の唐牛 宏氏のことを記しておく。同氏は今回のセミナーだけでなく、日仏とい

うことになると陰に陽に、両国のかけ橋的役割を演じている。パリを訪れた天文学者でお世話になっている方も多数あるだろうが、今回のセミナーを成功裏に終了出来たことは、彼のはたしている役割に負うところが多い。

N E W S

1986年アンドロメダ座新星

岐阜県恵那市の鈴木充氏は、1986年12月5日19時32分～35分、19時36分～43分の間に撮影した2枚の写真フィルムでアンドロメダ座の $\alpha=23^{\text{h}}09^{\text{m}}5$, $\delta=+47^{\circ}10'$ (1950.0) の位置に、光度約8等級の新星状天体を発見して東京天文台へ連絡して来られた。同氏によると、11月27日撮影のフィルム上には検出できず、静岡県の和久田実氏によると12月4日撮影のフィルム上で確認できた由であった。東京天文台では直ちに調査を始め、倉敷市の本田実氏に、同氏のフィルムチェックをお願いしたところ、12月2日は12等より明かるくはない、3日はく

もり、4日8等級、5日7.5等級としてフィルム上で確認された。東京天文台では、関係観測所へ連絡すると共に、IAUへ新星状天体として打電した。5日夜、岡山天体物理観測所より、スペクトルが得られ、幅広く広がった H_{α} , H_{β} などの輝帯と、それにともなう吸収が見え、新星であることが確実となった、との連絡を受けた。堂平観測所では、直接写真が撮影され、その位置が下の通り測られた。

$$\alpha=28^{\text{h}}09^{\text{m}}47^{\text{s}}72, \delta=+47^{\circ}12'00''8 \quad (1950.0)$$

尚、眼視による光度観測が次のように行われている。12月8.94日、6.3等、9.31日、6.8等、9.81日、6.9等など。

日本人による1986年の新星としては、8月の和久田氏につづいて2個目である。
(香西洋樹)

賛助会員名簿

(1987年3月5日現在の本会賛助会員は下記のとおりであります。ここに
社名、代表者名を掲載させて頂いて感謝の意を表します。(五十音順))

旭光学工業株式会社	松 本 徹	東北電力株式会社	玉 田 敏	雄敏
朝日新聞社科学部	武 岩 俊	コダック・ナガセ(株)	川 川 要	作男
アストロ光学工業株式会社	川 川 一	名古屋放送株式会社制作部	乘 村 忠	恒義
岩 波 書店	川 川 正	ナルミミ商會	福 坪 家	正義
宇 宙 開 発 事 業	内 澤 淳	日本光学工業株式会社	岡 崎 坂	雄美
大 阪 市 立 電 気 科 学 館	北 藤 卓	(社)日本測量協会	高 川 坂	一
沖 電 気 工 業 株 式 会 社	村 卓	(財)日本地図センター	山 島 田	雄朗
カ ー ルツ アイス 株 式 会 社	藤 勝	日本通信機株式会社	山 萩 木	建義
河 出 書 房 新 社	水 義	日本特殊光学	萩 本	アラン・
関 東 電 気 工 業 株 式 会 社	井 章	(株)ニホン・ミック東京本社	井 古 ニ	アンダーソン
(株)教育社 Newton	関 勝	日本エニパック株式会社	屋 ト リ	輝夫
国際文獻印刷社	笠 井 康	名古屋支店	松 木	彦
啓文堂	井 本 久	(株)ニュートリノ	原 Dr.	裕雄
恒 星 社	竹 一	ネイチャーマガジン	坂 原	義熊
五 藤 光 学 研 究 所	隆 利	日本編集局	中 小 海	原義
コロンビヤ貿易株式会社	田 太	浜松ホトニクス	海 坂	彦
金 光 教 本 部	鑑 稔	ファコム・ハイタック(株)	中 老 村	裕一
(株)三 斯 ラ イ デ ッ ク ス	三 雅	システム第3部	原 望 田	則雄
サンシャインプラネットリウム	厚 茂	富士通株式会社	中 月 峴	孝英
誠 文 堂 新 光 社	生 威	丸善株式会社	中 坂 渡	雄郎
(株)立風書房	下 昇	三三菱電機株式会社	下 雄	哲
地 人 書 物	中 二	宇宙開拓社	中 雄	
天 文 博 物	中 四	ミノルタ田川	中 雄	
五島 プラネットリウム	中 一	森山閣出版	外 長 渡	
東京学術印刷株式会社	島 越	(株)渡辺教具	正 一	
東京電力株式会社	岩 波	雄山閣出版社		
(株)東 芝	波 幸	作		